



# 2018年11月期第1四半期 決算説明資料



S-RESIDENCE新大阪Garden  
(大阪市淀川区)  
2018年2月竣工

サムティ株式会社

東証一部 証券コード：3244

---

# トピックス

---

ホテル開発第1弾としてかねてより開発を進めておりました「エスペリアホテル博多」が3月28日(水)、福岡市博多区にオープンしました。



当ホテルは、JR・福岡市営地下鉄「博多」駅より徒歩約3分と利便性に優れた場所に立地しております。

客室は全室トイレ・バス・洗面台が独立しており、エレベーターも客室カードキーで作動するなど安全面にも配慮しております。

また1階には博多名物や郷土料理もお楽しみいただけるビュッフェスタイルの朝食・ランチを提供するレストラン「Shety (シェティ)」も備えており、お客様に“ワンランク上”の快適さと安心さを提供いたします。

今後とも、全国の主要都市においてホテル開発を推進してまいります。

## ①SRR投資口の第三者割当増資

当社の連結子会社であるサムティアセットマネジメント株式会社（以下「SAM」）が資産の運用を受託し、当社がスポンサーであるサムティ・レジデンシャル投資法人（以下「SRR」）は、新投資口を大和証券グループ本社及び当社へ第三者割当にて発行いたしました。

## 【主な目的】

- ① 大和証券グループ本社からの情報提供によるSRRの更なる成長 → 当社グループのAM・PM フィー収入の増大
- ② 大和証券グループ本社のサポートにより、環境の変動時においてもSRRへの物件売却が安定的かつ柔軟になる可能性が増大
- ③ 大和証券グループ本社からの役職員派遣によるSAM のガバナンス体制の強化
- ④ 大和証券グループとの密接な協力関係構築による信用力・知名度の向上

概要	SRR が第三者割当により新投資口173,600 口を発行 【割当先】大和証券グループ本社 161,700 口（35.4%） 当社 11,900 口（5.3%） ※（）内は第三者割当増資後の投資主比率
発行決議日	平成30年1月15日（月）
払込日	平成30年2月1日（木）

## ②SAM株式の一部譲渡

加えて、当社からSAM株式の一部を大和証券グループ本社に譲渡いたしました。

概要	当社保有のSAM 株式4,200 株のうち1,386 株（33.0%）を大和証券グループ本社へ譲渡
契約締結日	平成30年1月15日（月）
売却日	平成30年2月1日（木）

## サムティ・レジデンシャル投資法人(SRR)へ24物件を供給

2月1日、サムティ・レジデンシャル投資法人へ販売用不動産および固定資産（賃貸用不動産）24物件の売却を行いました。

### 【売却の日程】

- ① 契約締結日：平成30年1月15日
- ② 物件引渡日：平成30年2月1日

### 【取引の概要】

売却金額：20,119百万円（消費税及び地方消費税含まず）

- ┌ 販売用不動産から12物件10,163百万円
- └ 固定資産から12物件9,956百万円

### 【資産規模】

保有物件数：82物件

取得価格合計：815億円

当該売却は、平成30年11月期連結業績予想に織り込み済みであります。

## サムティ・レジデンシャル投資法人(SRR)が格付を取得

サムティ・レジデンシャル投資法人は3月27日、株式会社日本格付研究所より下記の長期発行体格付を取得しました。

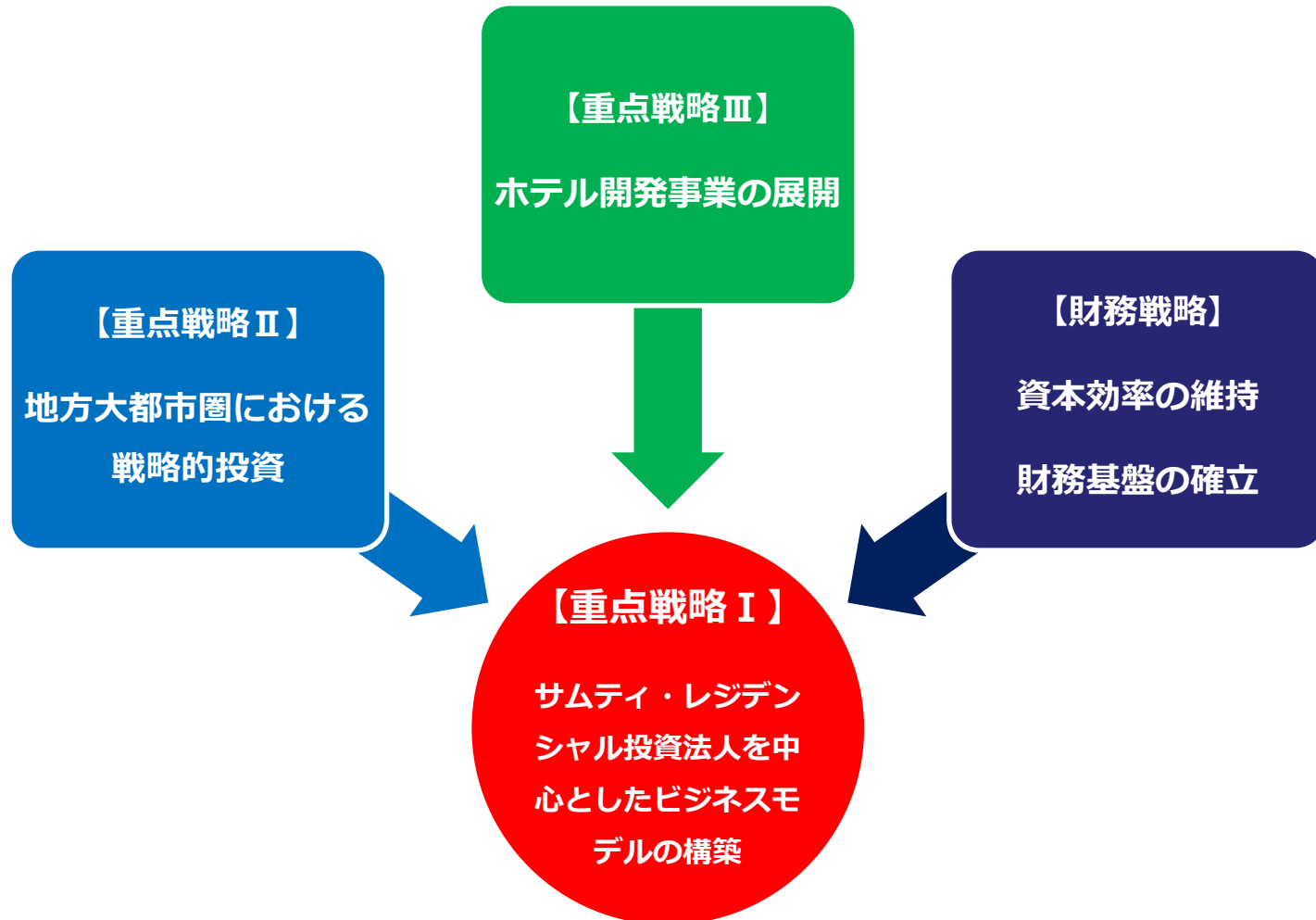
格付機関	格付対象	格付	格付の見通し
株式会社日本格付研究所（JCR）	長期発行体格付	A-	安定的

---

中長期経営計画  
2016年11月期 – 2020年11月期

---

2016年11月期-2020年11月期の5カ年における中長期経営計画。  
サムティ・レジデンシャル投資法人を中心にマネジメント事業を強化。  
また、地方大都市圏への投資、ホテル開発事業の展開、併せて財務基盤の確立を目指す。



利益目標としては、2020年11月期に**経常利益100億円水準**、**EPS300円以上**と設定。  
 また、**ROE15%以上**の資本効率を維持しつつ、自己資本の充実を目指す。  
 株主還元としては、**配当性向30%以上**を目標とする。

	2016/11期	2017/11期	2018/11期	中長期経営計画(2016-2020/11期)		
	通期実績	通期実績	通期予想	2016/11期 数値目標	2018/11期 数値目標	2020/11期 数値目標
売上高(百万円)	52,409	60,479	64,000	57,000	85,000	100,000 水準
経常利益(百万円)	6,788	8,461	8,900	7,000	9,000	10,000 水準
EPS(円)	196.42	234.25	258.10	194.40	240.00	300.00 以上
ROE	15.3%	15.8%	-	14.9%	15.0%	15.0% 以上
ROA※	6.5%	6.6%	-	7.0%	7.0%	7.0% 以上
自己資本比率	23.1%	23.4%	-	23.0%	27.0%	30.0% 以上
配当性向	16.8%	20.1%	20.1%	-	-	30.0% 以上
ネットD/Eレシオ※	2.27	2.28	-	-	-	2.00 以下

※ROA=営業利益÷総資産(期首・期末平均)

※ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現預金)÷自己資本

**経常利益及びEPSの成長を重視**した経営を行っております。

2018年11月期の通期予想の経常利益は、概ね中長期経営計画の数値目標どおりとなる予想。

EPSは中長期経営計画の数値目標を上回る予想としています。



---

## 2018年11月期予想

---

## 営業利益110億円、経常利益89億円の計画

- ◇販売計画◇ 開発流動化 : 「S-RESIDENCE」16物件  
 再生流動化 : 24物件  
 固定資産 : 28物件  
 投資分譲 : 4物件約261戸
- ◇投資計画◇ 開発用地取得 : 約210億円  
 収益不動産取得 : 約230億円
- ◇株主還元◇ 普通配当として5円増配し、1株当たり52円の配当を計画

(単位:100万円)	2017/11期 通期実績		2018/11期 通期予想		前年比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上高	60,479	100.0	64,000	100.0	+3,521	+5.8%
不動産事業	51,522	85.2	54,300	84.8	+2,778	+5.4%
不動産賃貸事業	7,386	12.2	7,400	11.6	+14	+0.2%
その他の事業	1,885	3.1	2,600	4.1	+715	+37.9%
調整額	-315	-	-300	-	+15	-
営業利益	10,131	100.0	11,000	100.0	+869	+8.6%
不動産事業	10,600	104.6	11,700	106.4	+1,100	+10.4%
不動産賃貸事業	2,094	20.7	2,300	20.9	+206	+9.8%
その他の事業	243	2.4	400	3.6	+157	+64.6%
調整額	-2,806	-	-3,400	-	△ 594	-
経常利益	8,461	-	8,900	-	+439	+5.2%
純利益	5,661	-	6,500	-	+839	+14.8%
1株当たり配当金	47.00	-	52.00	-	+5.00	+10.6%
1株当たり当期純利益	234.25	-	258.10	-	+23.85	+10.2%

---

2018年11月期第1四半期  
決算概要

---

## 【概要】

2018年11月期第1四半期は、不動産事業における収益不動産のSRRへの供給を中心に大きく伸長。その結果、通期予想に対する進捗は、売上高、各利益とも30%以上を達成。

前年同期との比較では、売上高は約59%増の19,702百万円、営業利益は約43%増の3,599百万円、経常利益は約44%増の3,038百万円、純利益は約33%増の2,237百万円となり、売上高、各利益とも前年同期を大きく上回った。

(単位:100万円)	2017/11期 1Q実績		2018/11期 1Q実績		前年同期比 増減		2018/11期 通期予想	進捗率
		構成比		構成比		増減率		
売上高	12,411	100.0	19,702	100.0	+7,291	+58.7%	64,000	30.8%
売上原価	8,668	69.8	14,555	73.9	+5,886	+67.9%	-	-
販売費・一般管理費	1,231	9.9	1,548	7.9	+317	+25.8%	-	-
営業利益	2,511	20.2	3,599	18.3	+1,087	+43.3%	11,000	32.7%
営業外収益	4	0.0	21	0.1	+16	+372.2%	-	-
営業外費用	405	3.3	582	3.0	+176	+43.6%	-	-
経常利益	2,110	17.0	3,038	15.4	+927	+43.9%	8,900	34.1%
特別利益	0	0.0	280	1.4	+280	-	-	-
特別損失	0	0.0	49	0.2	+48	-	-	-
純利益	1,687	13.6	2,237	11.4	+550	+32.6%	6,500	34.4%
1株当たり純利益	71.16	-	87.00	-	+16	+22.3%	258.10	33.7%

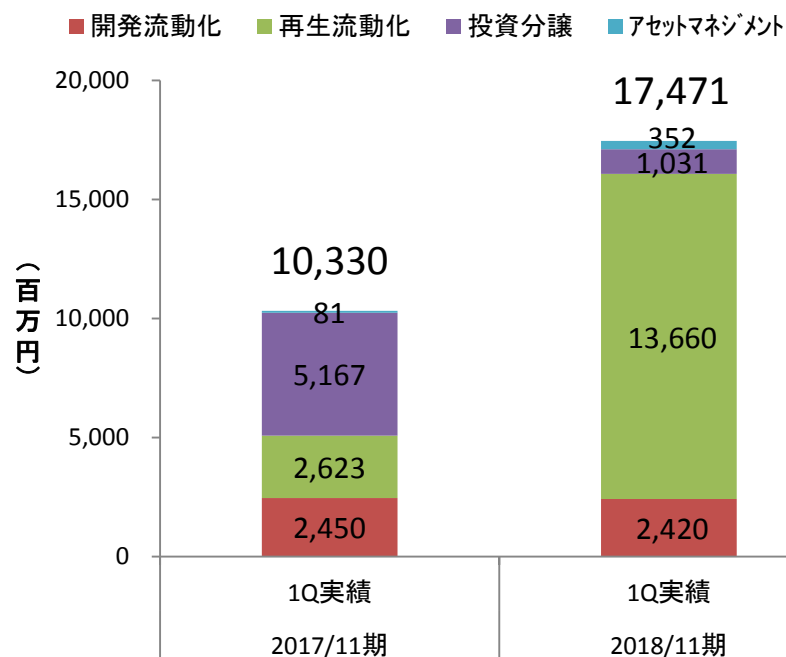
		売上高	前年同期比
不動産事業	収益不動産の販売が好調に推移。 売上高・営業利益ともに、前年同期からは大きく伸長。	17,471百万円	+58.7%
不動産賃貸事業	前期取得の収益不動産の寄与により、増収増益。	1,843百万円	+9.4%
その他の事業	売上高は前年同期より約20%増。 開発準備中及び開発中のホテルの販管費増加により減益。	458百万円	+20.3%

(単位:100万円)	2017/11期 1Q実績		2018/11期 1Q実績		前年同期比 増減		2018/11期 通期予想	進捗率
		構成比		構成比		増減率		
売上高	12,411	100.0	19,702	100.0	+7,291	+58.7%	64,000	30.8%
不動産事業	10,330	83.2	17,471	88.7	+7,141	+69.1%	54,300	32.2%
不動産賃貸事業	1,752	14.1	1,843	9.4	+91	+5.2%	7,400	24.9%
その他の事業	381	3.1	458	2.3	+77	+20.3%	2,600	17.6%
調整額	-52	-	-72	-	△19	-	-300	-
営業利益	2,511	100.0	3,599	100.0	+1,087	+43.3%	11,000	32.7%
不動産事業	2,482	98.8	3,776	104.9	+1,294	+52.1%	11,700	32.3%
不動産賃貸事業	562	22.4	580	16.1	+18	+3.2%	2,300	25.2%
その他の事業	62	2.5	-33	-0.9	△95	△152.8%	400	-8.3%
調整額	-595	-	-725	-	△129	-	-3,400	-

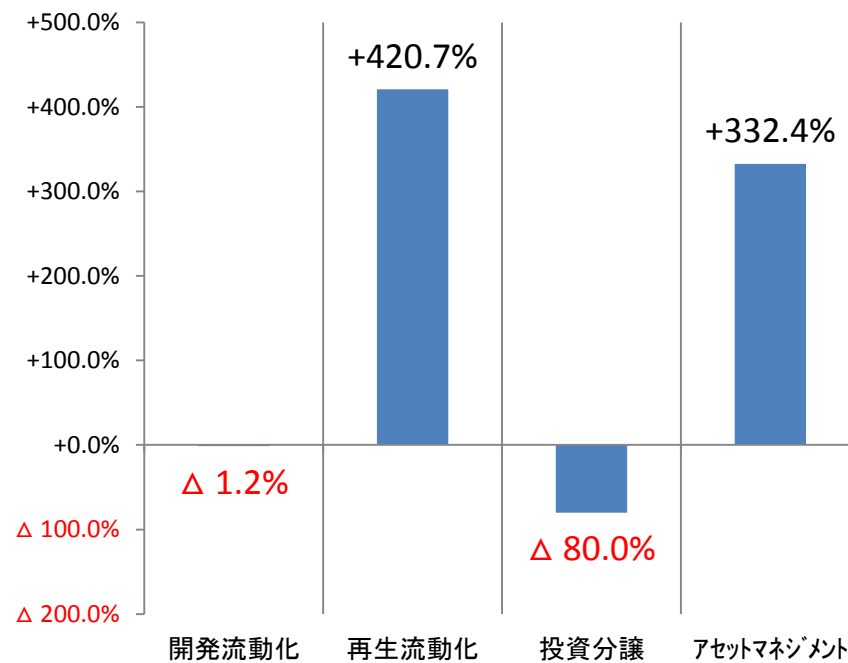
※詳細区分は、セグメント間取引消去後の数値

(単位100万円)	2017/11期 1Q実績	2018/11期 1Q実績	増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	10,330	17,471	+7,141	+69.1%	54,300	32.2%
開発流動化(S-RESIDENCE等の企画開発・販売)	2,450	2,420	△ 30	△ 1.2%	-	-
再生流動化(既存収益不動産等の再生・販売)	2,623	13,660	+11,037	+420.7%	-	-
投資分譲(投資用マンションの企画開発・販売)	5,167	1,031	△ 4,136	△ 80.0%	-	-
アセットマネジメント	81	352	+271	+332.4%	-	-
セグメント利益	2,482	3,776	+1,294	+52.1%	11,700	32.3%
セグメント利益率	24.0%	21.6%	-	△ 2.4%	21.5%	-

各区分売上高



各区分増減率



S-RESIDENCE 1 物件、収益不動産26物件（固定資産含む）、合計**27**物件を販売。  
売上、利益とも販売予算通り進捗。

主な販売実績（1Q）

物件名称	用途	エリア	所在	戸数	販売時期
S-RESIDENCE御茶ノ水	マンション	首都圏	東京都文京区	57	2017年12月
サムティレジデンス水戸中央	マンション	首都圏	茨城県水戸市	80	2018年2月
GRANDUKE鶴舞reale	マンション	名古屋	名古屋市昭和区	56	2018年2月
サムティ熊本慶徳校前	マンション	九州	熊本県熊本市	91	2018年2月

累計（1Q）

販売件数（棟）	計 27棟		
	S-RESIDENCE	収益不動産	
		固定資産	販売用不動産
北海道エリア	0	1	0
東北エリア	0	0	0
首都圏エリア	1	2	4
中部エリア	0	2	3
関西エリア	0	2	1
中国・四国エリア	0	2	1
九州エリア	0	3	5
合計	1	12	14



GRANDUKE鶴舞reale

関西エリアにおいて、2物件86戸を販売。  
通期予算に対しては戸数ベースで33%と順調に進捗。

販売実績（1Q）

物件名称	用途	エリア	所在	総戸数
サムティ大阪GRAND EAST	マンション	関西	大阪市東成区	144
サムティ大阪GRAND EAST II	マンション	関西	大阪市東成区	96

販売実績と進捗

	実績 (1Q時点)	今期計画	進捗率
販売戸数(戸)	86	261	33.0%
首都圏エリア	0	53	0.0%
関西エリア	86	208	41.3%



サムティ大阪GRAND EAST

サムティ大阪GRAND EAST II



7 物件、想定売上高約90億円相当のプロジェクト用地を取得。  
第2 四半期以降に取得予定の用地が多く、通期予算に対してはほぼ順調に進捗。

仕入実績（1Q）

所在	種別	エリア	敷地面積 (㎡)	計画戸数	取得時期
大阪市西区南堀江	マンション	関西	231.41	55	2017年12月
東京都台東区蔵前	マンション	首都圏	320.87	47	2017年12月
東京都台東区台東	マンション	首都圏	405.40	71	2018年1月
東京都台東区今戸	マンション	首都圏	412.96	49	2018年2月
名古屋市北区黒川本通	マンション	中部	975.74	105	2017年12月
名古屋市北区志賀本通・神明町	マンション	中部	564.17	88	2018年1月
札幌市中央区南9条西23	マンション	北海道	1,722.04	40	2018年2月

累計（1Q）

取得件数	7
首都圏エリア	3
中部エリア	2
関西エリア	1
北海道エリア	1
予算に対する進捗率（取得金額ベース）	14.0%
予算に対する進捗率（想定売上高ベース）	37.4%

関西で3棟357戸、首都圏で6棟283戸の計9物件640戸が竣工。

主な竣工実績（1Q）

物件名称	用途	エリア	所在	戸数	竣工時期
S-RESIDENCE 新大阪Luna	マンション	関西	大阪市淀川区	90	2018年1月
S-RESIDENCE 新大阪Ridente	マンション	関西	大阪市淀川区	90	2018年1月
S-RESIDENCE 新大阪Garden	マンション	関西	大阪市淀川区	177	2018年2月
S-RESIDENCE 清澄白河	マンション	首都圏	東京都江東区	41	2018年1月
S-RESIDENCE 新宿アーバンスタイル	マンション	首都圏	東京都新宿区	65	2018年1月
S-RESIDENCE 日本橋浜町	マンション	首都圏	東京都中央区	30	2018年1月

累計（1Q）

竣工件数（棟）	9	
	S-RESIDENCE	投資用マンション
北海道エリア	0	0
首都圏エリア	6	0
中部エリア	0	0
関西エリア	3	0
九州エリア	0	0
合計	9	0

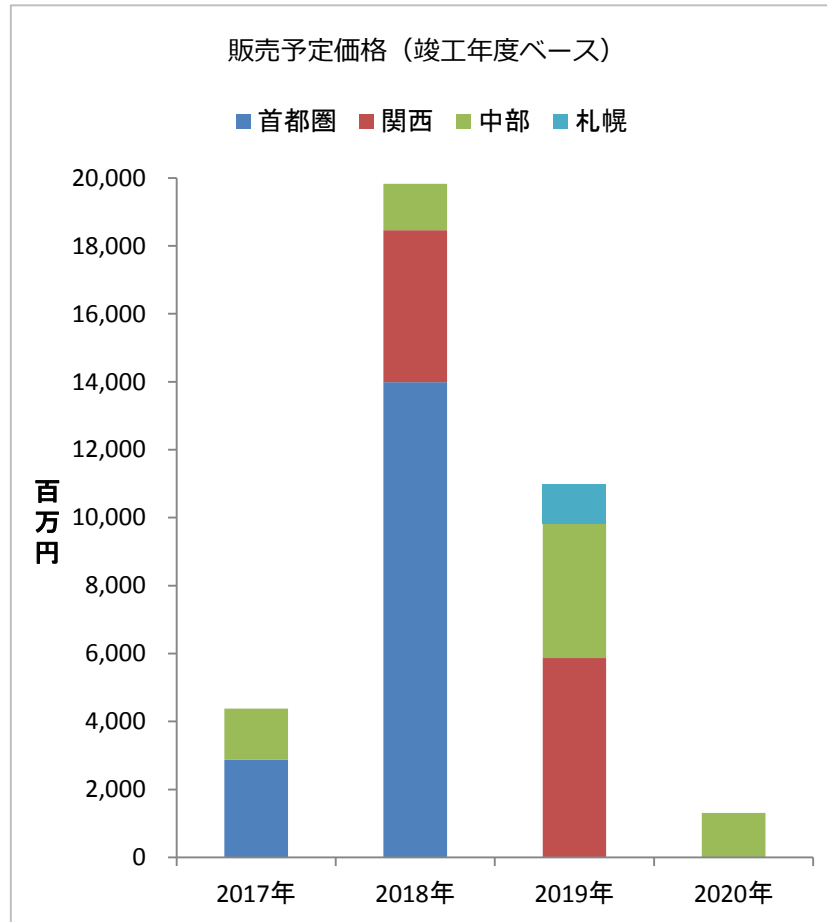


S-RESIDENCE  
新大阪Garden



S-RESIDENCE  
錦糸町パークサイド

竣工年	物件名称/PJ名称	所在地	戸数
2017年 (平成29年)	S-RESIDENCE 鶴舞	名古屋市中区	109
	S-RESIDENCE 押上パークサイド*	東京都墨田区	39
	S-RESIDENCE 新宿イースト	東京都新宿区	29
	S-RESIDENCE 川崎貝塚	神奈川県川崎市	43
	計 4棟		220
2018年 (平成30年)	S-RESIDENCE 新大阪Luna(木川東2)	大阪市淀川区	90
	S-RESIDENCE 新大阪Garden(木川東4)	大阪市淀川区	177
	S-RESIDENCE 新大阪Ridente(西宮原2Ⅱ)	大阪市淀川区	90
	S-RESIDENCE 東区葵2丁目	名古屋市東区	95
	S-RESIDENCE 練馬桜台	東京都練馬区	48
	S-RESIDENCE 文京小石川	東京都文京区	27
	S-RESIDENCE 日本橋浜町	東京都中央区	30
	S-RESIDENCE 月島	東京都中央区	45
	S-RESIDENCE 清澄白河	東京都江東区	41
	S-RESIDENCE 錦糸町パークサイド*	東京都墨田区	72
	S-RESIDENCE 新宿アーバンスタイル	東京都新宿区	65
	S-RESIDENCE 蔵前	東京都台東区	28
	S-RESIDENCE 松戸市本町	千葉県松戸市	52
	S-RESIDENCE 南八幡5丁目	千葉県市川市	100
計 14棟		960	
2019年 (平成31年)	S-RESIDENCE 江坂町1丁目Ⅱ	吹田市江坂町	153
	S-RESIDENCE 北区西天満3丁目	大阪市北区	180
	S-RESIDENCE 北区志賀本通	名古屋市北区	88
	S-RESIDENCE 千種区内山3丁目	名古屋市千種区	44
	S-RESIDENCE 本郷3丁目	名古屋市名東区	77
	S-RESIDENCE 北区志賀本通1丁目・神明町	名古屋市北区	108
	S-RESIDENCE 旭ヶ丘	札幌市中央区	36
計 7棟		686	
2020年 (平成32年)	S-RESIDENCE 北区黒川本通2丁目	名古屋市北区	105
計 1棟		105	
合計	26棟		1,971

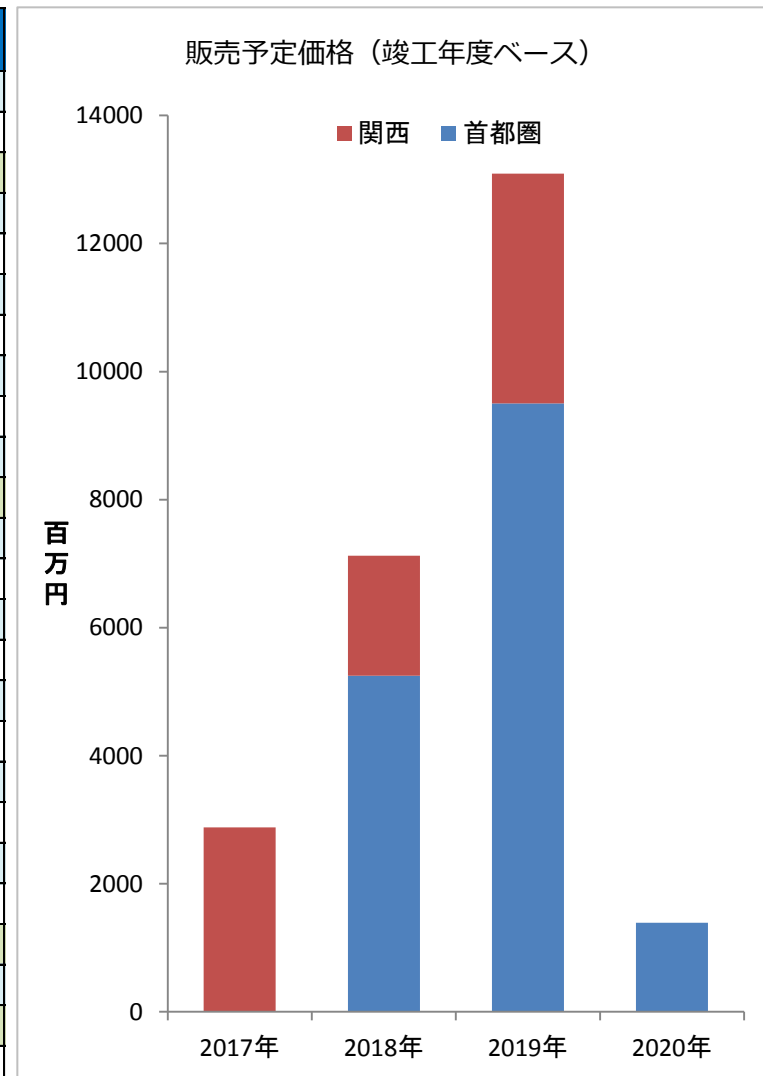


(注1) 上記各物件について、サムティ・レジデンシャル投資法人に優先交渉権を付与しております。

(注2) 優先交渉権を付与している物件を含め上記各物件について、2018年2月末現在、サムティ・レジデンシャル投資法人と売買の合意はしていません。

(注3) 販売予定価格は、開発用地の想定販売価格を竣工年度別に集計しております。

竣工年	物件名称／PJ名称	所在地	戸数
2017年 (平成29年)	サムティ大阪GRAND EAST	大阪市東成区	144
	サムティ大阪GRAND EAST II	大阪市東成区	96
	計 2棟		240
2018年 (平成30年)	西淀川区姫里2丁目	大阪市西淀川区	85
	西区江戸堀3丁目Ⅱ	大阪市西区	50
	台東区台東2丁目	東京都台東区	53
	豊島区池袋本町1丁目	東京都豊島区	31
	豊島区高田2丁目	東京都豊島区	36
	台東区小島1丁目(西)	東京都台東区	38
	中央区日本橋馬喰町1丁目	東京都中央区	35
計 7棟		328	
2019年 (平成31年)	西区本田1丁目	大阪市西区	140
	淀川区西中島4丁目	大阪市淀川区	54
	西区南堀江3丁目	大阪市西区	55
	台東区小島1丁目(東)	東京都台東区	34
	西蒲田7丁目	東京都大田区	42
	墨田区東向島1丁目	東京都中央区	76
	台東区鳥越1丁目	東京都台東区	49
	台東区今戸2丁目	東京都台東区	49
	港区芝5丁目	東京都港区	29
	台東区台東2丁目Ⅱ	東京都台東区	74
計 10棟		602	
2020年 (平成32年)	台東区蔵前2丁目	東京都台東区	47
	計 1棟		47
合計 20棟			1,217



- (注1) 販売予定価格は、竣工年度別の集計であり、実際の売上年度とは必ずしも一致いたしません。  
 (注2) 本ページ記載の開発計画は、2018年2月末日時点の数値であり、今後変更となる可能性があります。  
 (注3) 本ページ記載の首都圏の各物件については、「S-RESIDENCE」として1棟での売却を行う可能性があります。

開業年度	PJ名称(仮称)	所在地	室数
2018年 (平成30年)	エスペリアホテル博多	福岡市博多区	287
	日本橋中洲ホテルプロジェクト	東京都中央区	114
	計 2棟		401
2019年 (平成31年)	西本町ホテルプロジェクト	大阪市西区	125
	中堂寺壬生川町ホテルプロジェクト	京都市下京区	165
	計 2棟		290
未定	油小路町ホテルプロジェクト	京都市下京区	225
	名古屋駅前ホテルプロジェクト	名古屋市中村区	284
	計 2棟		509
合計 6棟			1,200



日本橋中洲ホテルプロジェクト



西本町ホテルプロジェクト

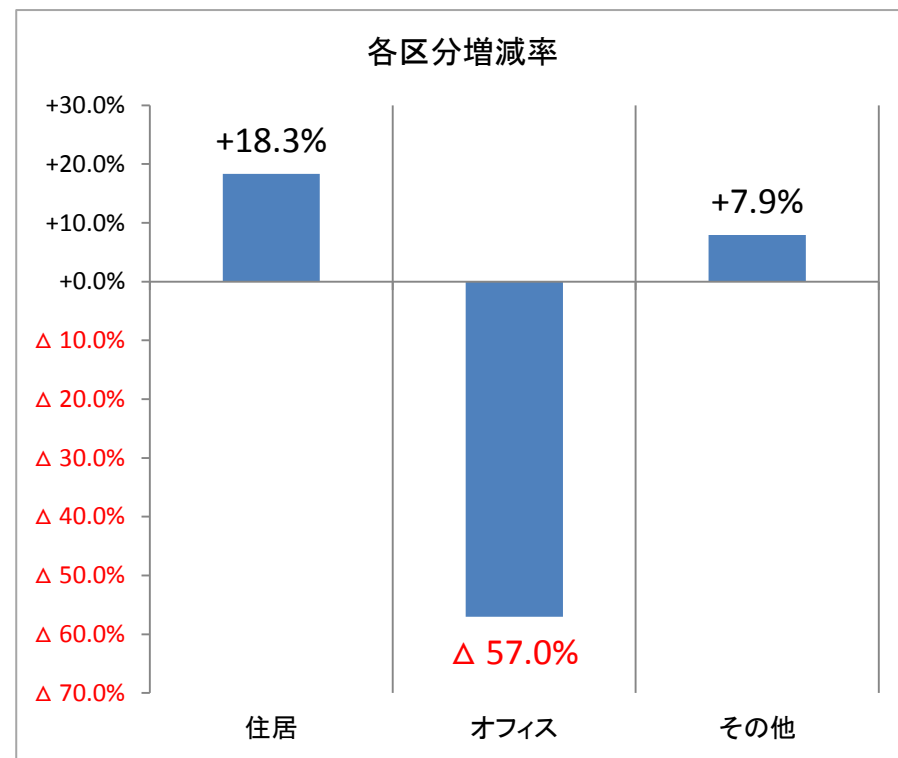
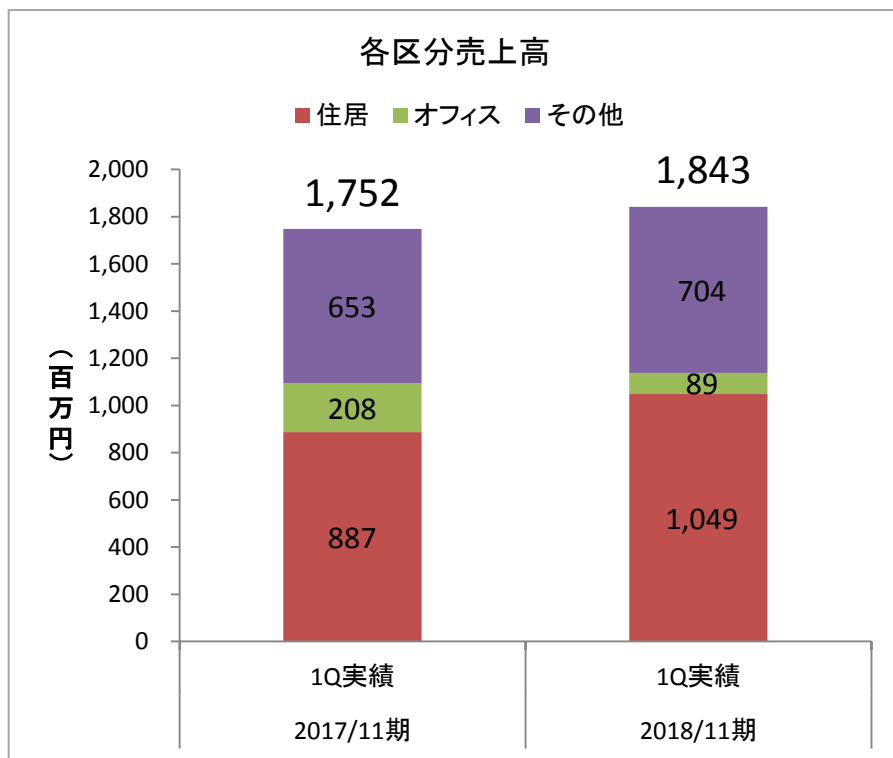


中堂寺壬生川町ホテルプロジェクト

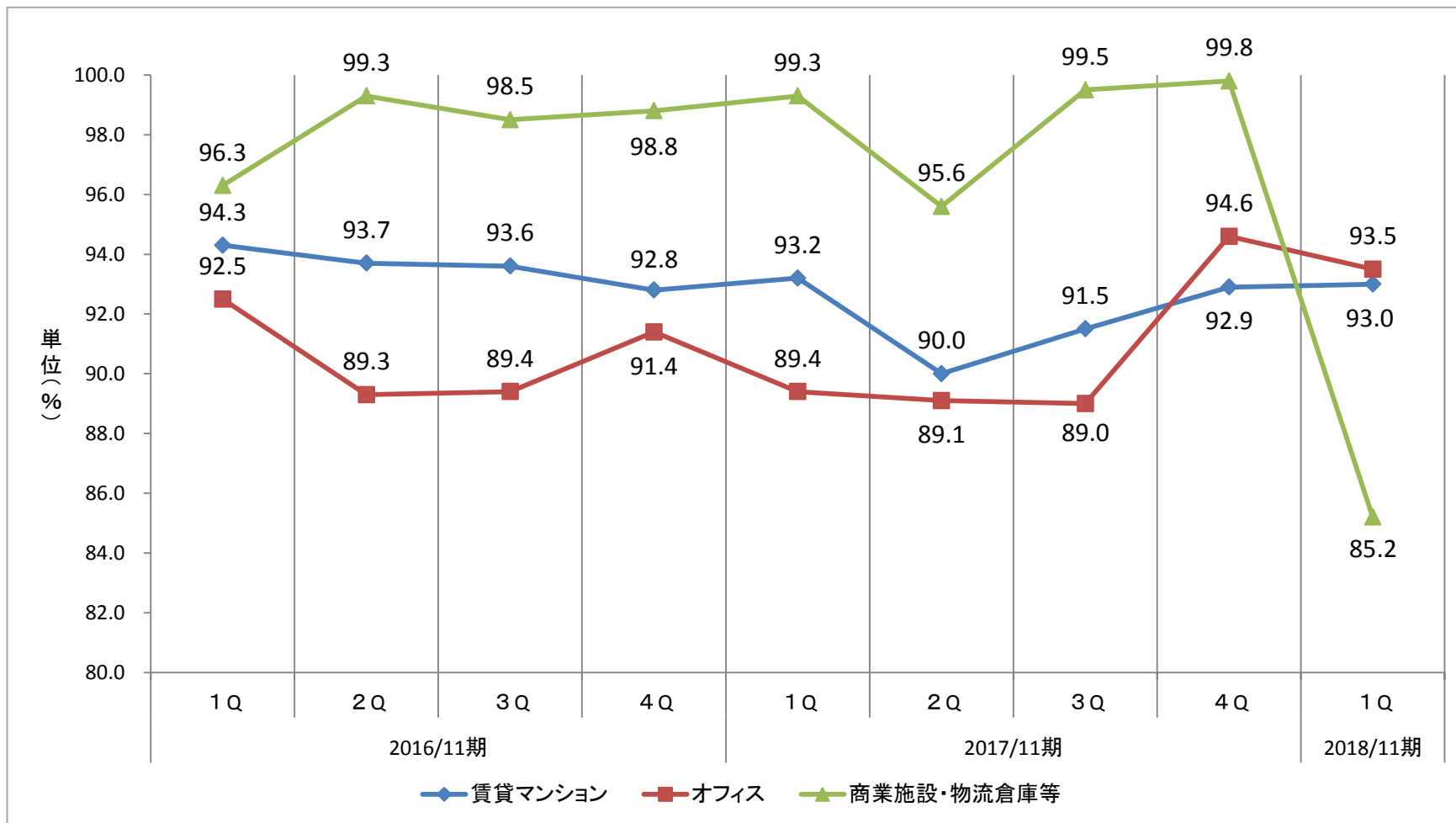
(注1) 本ページ記載の開発計画は、2018年2月末日時点の数値であり、今後変更となる可能性があります。

※詳細区分は、セグメント間取引消去後の数値

(単位100万円)	2017/11期 1Q実績	2018/11期 1Q実績	増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	1,752	1,843	+91	+5.2%	7,400	24.9%
住居(賃貸マンション)	887	1,049	+162	+18.3%	-	-
オフィス	208	89	△ 118	△ 57.0%	-	-
その他(商業施設、駐車場、物流施設等)	653	704	+51	+7.9%	-	-
セグメント利益	562	580	+18	+3.2%	2,300	25.2%
セグメント利益率	32.1%	31.5%	-	△ 0.6%	31.1%	-



賃貸マンション、オフィスビルの稼働率は堅調に推移。  
商業施設・物流倉庫等は、物流倉庫のテナント退去の影響により低下。



(注1) サムティ単体所有の収益不動産（固定資産＋販売用不動産）  
 (注2) S-RESIDENCEなど開発物件は除く  
 (注2) 各四半期末時点の稼働率



収益不動産の取得は第2四半期以降を予定。  
第1四半期では1物件、630百万円のみ取得。

取得実績

物件名称	用途	エリア	所在	延床面積 (㎡)	戸数	取得時期
La stella	マンション	中部	愛知県半田市	4,110.74	63	2018年2月



La stella

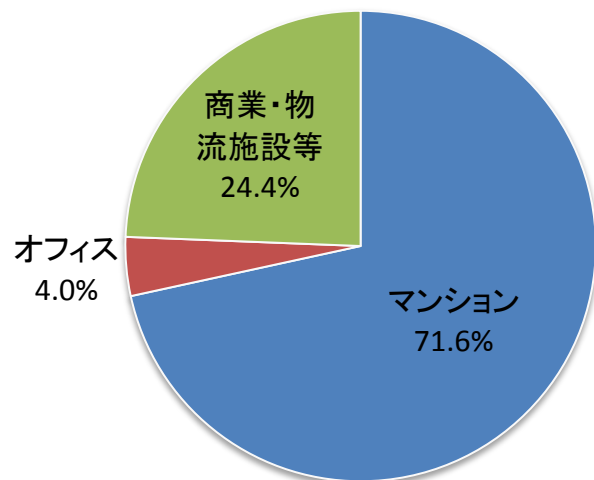


3大都市圏、政令指定都市等を中心としたポートフォリオを構築。

当社保有資産

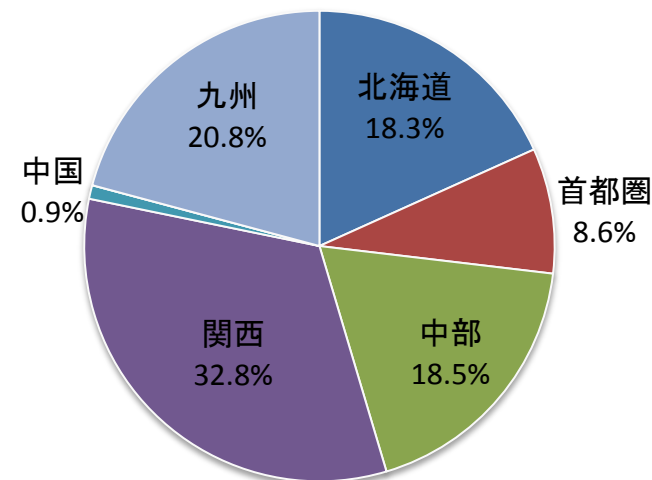
2018年2月末時点	物件数 (件)	延床面積 (㎡)
賃貸マンション	64	136,534
オフィスビル	4	7,705
商業・物流施設等	9	46,496
合計	77	190,735

用途別分布



(注1) 2018年2月末時点サムティ単体所有の固定資産  
 (注2) 円グラフは延床面積ベース

エリア別分布



(単位100万円)	2017/11期 1Q実績	2018/11期 1Q実績	増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	381	458	+77	+20.3%	2,600	17.6%
セグメント利益	62	-33	△ 95	△ 152.8%	400	-8.3%
セグメント利益率	16.5%	-7.2%	-	△ 23.7%	15.4%	-

保有・運営ホテル



**センターホテル東京**  
東京都中央区日本橋  
客室数：107室



**センターホテル大阪**  
大阪市中央区北浜  
客室数：84室

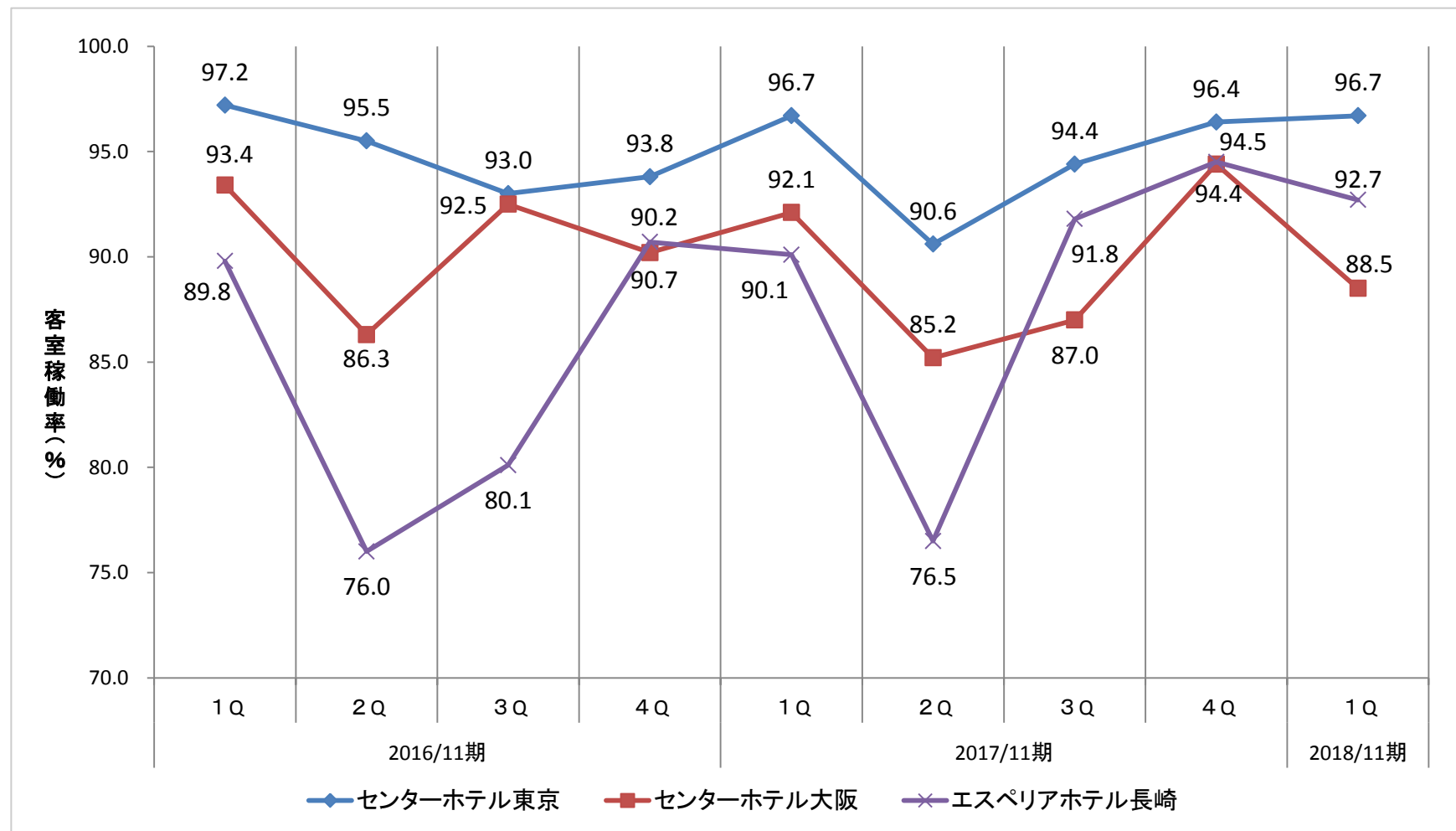
**GOZAN HOTEL**  
京都市東山区  
客室数：21室



**エスペリアホテル長崎**  
長崎県長崎市  
客室数：153室



各ホテルとも、90%前後で推移し高稼働を維持。  
センターホテル大阪はADRの向上施策実施により稼働率が低下。



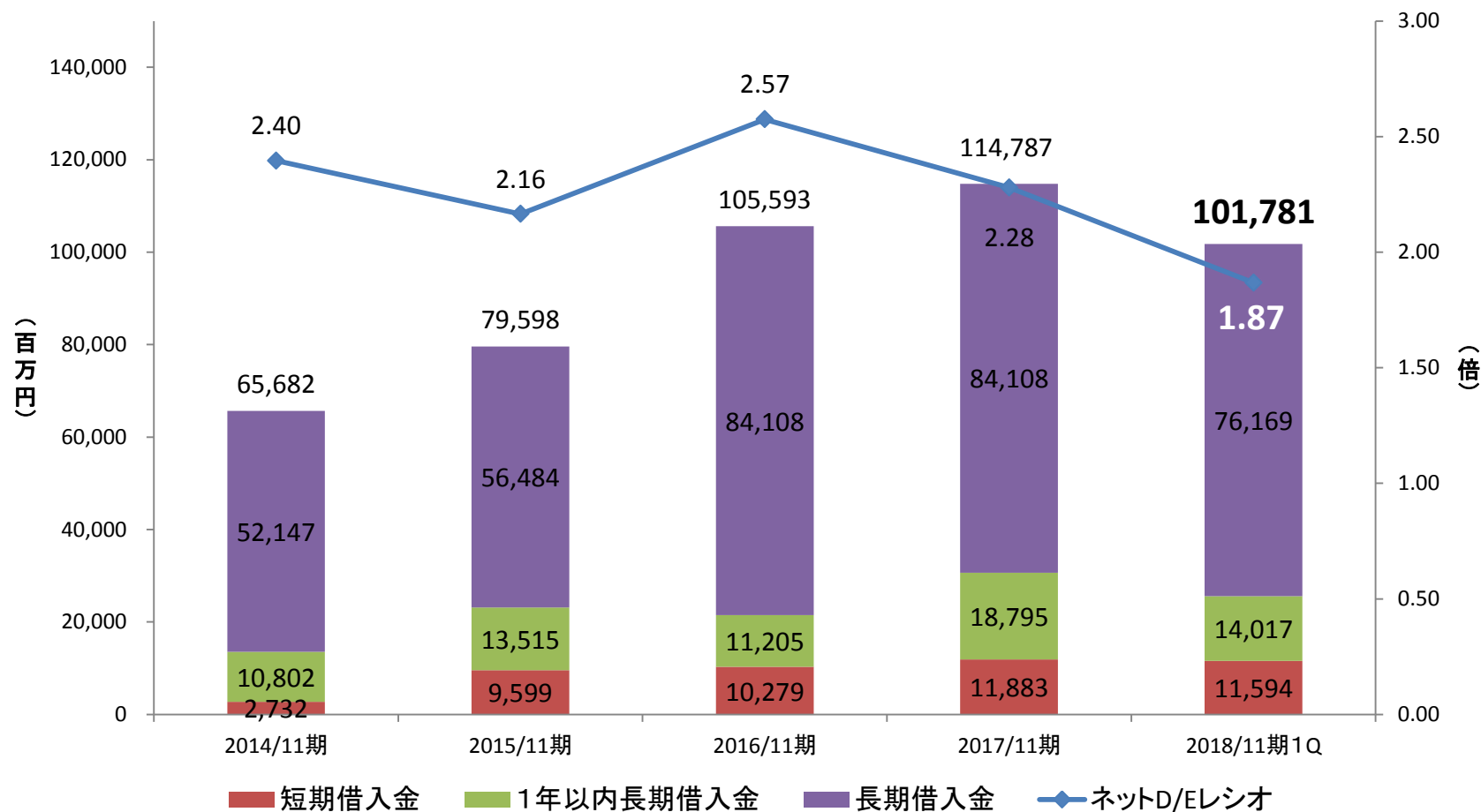
(注) 各四半期末時点の客室平均稼働率

(単位100万円)	2017/11期	2018/11期 1Q期末	増減額	主な増減理由
資産合計	166,449	153,444	△ 13,005	
流動資産	98,558	93,622	△ 4,936	◇販売用不動産
現金及び預金	25,857	26,471	+613	物件竣工・開発原価 +5,146百万円
販売用不動産	37,059	28,818	△ 8,240	固定資産等からの振替 +11,863百万円
仕掛販売用不動産	34,456	36,679	+2,222	物件売却 △13,387百万円
固定資産	67,797	59,739	△ 8,057	
有形固定資産	61,887	52,898	△ 8,988	
無形固定資産	140	150	+10	◇仕掛販売用不動産
投資その他の資産	5,769	6,690	+921	開発用地取得 +3,198百万円
負債合計	127,088	112,366	△ 14,722	建築費増加等 +3,861百万円
流動負債	39,182	32,728	△ 6,454	振替その他 △4,837百万円
短期借入金	11,883	11,594	△ 289	
1年内返済予定の長期借入金	18,795	14,017	△ 4,777	
固定負債	87,906	79,637	△ 8,268	◇純資産
長期借入金	84,108	76,169	△ 7,939	四半期純利益 +2,190百万円
純資産	39,360	41,077	+1,716	配当支払い △1,183百万円
負債純資産合計	166,449	153,444	△ 13,005	

有利子負債	114,787	101,781	△ 13,005
株主資本	38,906	40,089	+1,183
自己資本比率(%)	23.4%	26.3%	+2.9%

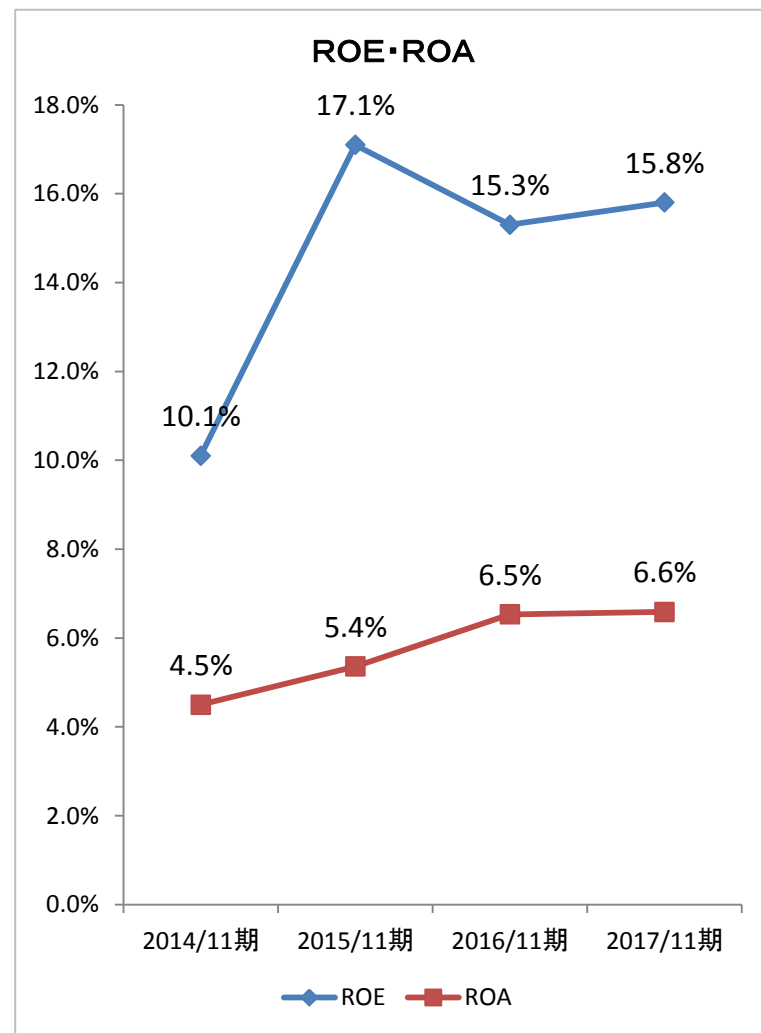
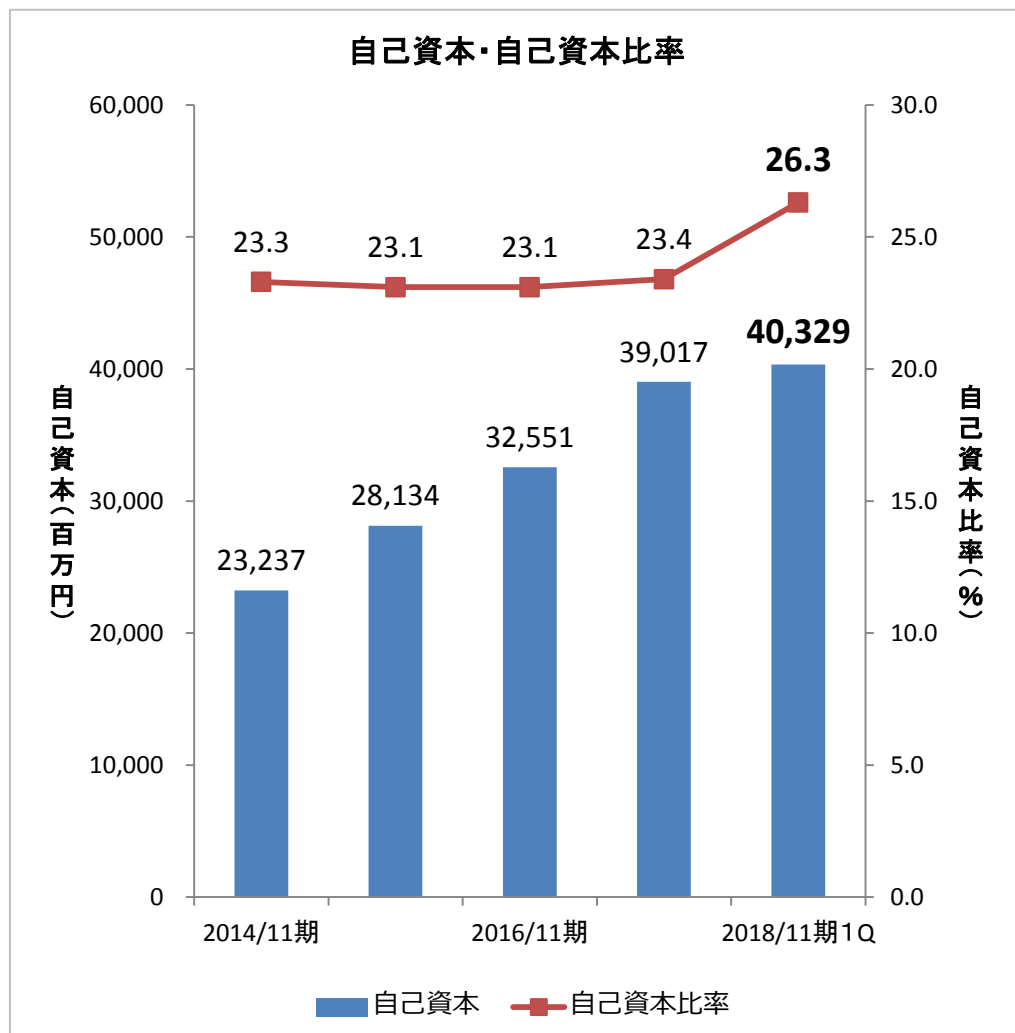
収益不動産売却に伴う長期借入金の返済により、有利子負債が減少。  
ネットD/Eレシオも2倍以下に改善。

有利子負債・ネットD/Eレシオ



(注) ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本

自己資本は順調に積み上がり400億円超まで増加。  
有利子負債の圧縮により自己資本比率も大幅に上昇。



(注) ROA = 営業利益 ÷ 総資産 (期首・期末の平均)



< お問い合わせ先 >

管理部 IR担当

☎TEL: 06-6838-3616 (代表)

✉E-mail: samty-pr@samty.co.jp

・本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更又は廃止される場合がございますので、予めご了承ください。

・本資料は、発表日現在において入手可能な情報から、当社の現在の計画、業績に関する将来の見通しが含まれております。これらの見通しには、将来において業績に影響を与えるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の業績は、さまざまな要素により、これらの見通しとは異なる可能性がございます。

・本資料は、あくまで当社を理解していただく為のものであり、必ずしも投資をお勧めする為のものではありません。